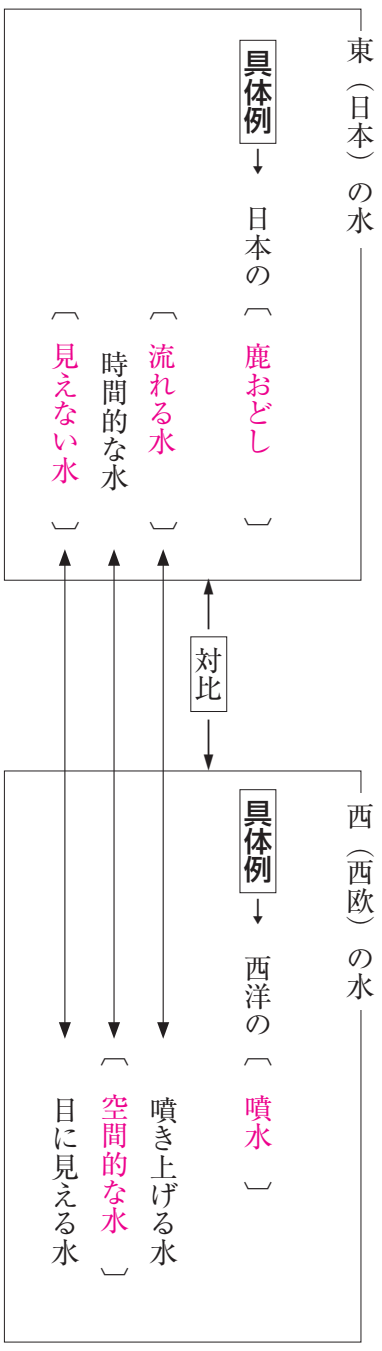


● 評論中に示されている、対比、具体例を押さえましょう。



もし、流れを感じることでだけが大切なのだとしたら、われわれは水を実感するのにもはや「水を見る必要」さえないといえる。ただ断続する音の響きを聞いて、「その間に流れるもの」を間接に心で味わえばよい。そう考えればあの「鹿おどし」は、日本人が水を鑑賞する行為の極致を表す仕掛けだといえるかもしれない。

● 漢字の学習(次の漢字の読みを書きましょう。)

愛嬌 (あいきょう)	一端 (いったん)	緊張 (きんちょう)
跳ねる (はねる)	徒勞 (とらう)	曇る (くもる)
音響 (おんきょう)	刻む (きざむ)	静寂 (せいじやく)
仕掛け (しかけ)	強調 (きょうちよう)	素朴 (そぼく)
忙しい (いそがしい)	間隔 (かんかく)	華やか (はなやか)
趣向 (しゅこう)	凝らす (こらす)	郊外 (こうがい)
別荘 (べつそう)	埋める (うめる)	壮大 (そうだい)
造型 (ぞうけい)	彫刻 (ちようこく)	掘る (ほる)
乏しい (とぼしい)	発達 (はつたつ)	圧縮 (あつしゆく)
粘土 (ねんど)	独特 (どくとく)	感性 (かんせい)
受動的 (じゆどうてき)	行為 (こうい)	

● 語句の学習(語句と意味の組み合わせを線で結びましょう。)

徒勞	物事を行う際に、味わいやおもしろみが出るよう工夫すること。
いやがうえにも	恐れや驚きなどで一瞬息が止まる。
趣向を凝らす	感情による顔つきの変化があまり見られない。
息をのむ	苦労したことが無駄になってしまうこと。
間が抜ける	すでにそうであるうえにいよいよ。
表情に乏しい	手ばかりがあり不十分である。